水を仕事にする

現場で活躍する社員の声

「信頼」が何よりも重要

オリジナル設計
愛知事務所営業
寺西 紀人さん

■興味を仕事に

大学卒業後、異業種メーカーの営業職として働いていました。前職では、仕事へのやりがいをなかなか感じることができず、一生の仕事にすることへの戸惑いがありました。そうした折に、ライフラインに携わる仕事に出会い、社会貢献ができる環境に身を置きたいと考えました。中でも「水」は、生活に不可欠であるとともに、豊かな水環境の創造にもつながることから興味が湧きました。

水コンサルタントの魅力は、当社理念にもありますが、「生活環境の保全に貢献」できることです。前職とは異なる仕事内容で戸惑いもありましたが、仕事を通じてお客さまに評価をいただくことはこの上ない喜びです。

■「人」を売り込む

当社に入社して今年で11年目になります。石川事務所で採用され、北陸地方（石川県、富山県、福井県）の営業業務に10年間携わりました。入社1年目には、上司に同行し、顧客訪問を行いながら、提案書や見積の作成や補助などを行い、少しずつ仕事を覚えてきました。

私たちの仕事は、人と人との関係が大切です。転職して印象的だったことは、前職の商品を売る営業とは違い、技術力という形のないもの、言わば「人」を売り込むことです。そのため、「信頼」が何よりも重要になります。

し、上下水道の保全に貢献できていることを実感しています。

■労働環境の充実

当社では、早い時期から時差出勤制度、在宅勤務制度、フリーアドレスの導入など働き方改革の取組みを業界の中でも先進的に推進しており、個人のライフスタイルに合わせて働き方をカスタマイズできます。現在、私も単身赴任をしていますので、土日に帰省した際は月曜日を在宅勤務にすることで、日曜日も時間を気にすることなく家族との団らんを楽しむことができています。また、4月に発令された緊急事態宣言の際にも、在宅勤務の活用により在社時と変わらず業務に専念することができました。

当社が定めるヴィジョナリーマップ（中期経営計画）の見直しにおいては、若手社員からの意見をボトムアップで拾い上げてくれました。会社が社員に歩み寄ってくれる分、私たちも会社のために頑張ろうという気持ちになります。そんなところも当社の魅力だと思います。

6月からは愛知事務所に異動となり、新天地での一からのスタートに不安もありますが、楽しくやらせてもらっています。

若い頃の経験現在の礎に

NJS 東部支社東京総合事務所
アセットマネジメント1部
川高 大佑さん

■入社してからこれまでを振り返って

入社した1年目から8年目までは札幌事務所で、2年目まで土木職（主に計画策定）、3年目からは機械設計（主に下水処理施設内の機械設備の改築実施設計）を担当しました。機械設計担当に転向した直後は、実施設計という業務が初めてで大学の専攻（土木）とも異なる分野でした。右も左も分からない状態で、とにかく足掻いて、がむしゃらに何かを頑張ったという記憶です。当時は、非効率な業務の進め方をしていたと思います（先輩の指導もありましたが、先輩も皆忙しい）。

9年目からは、東京勤務となり少しずつ効率的な仕事の仕方を学び、現在に至りますが、若い頃にがむしゃらに頑張った経験が、現在の礎となっているとふと思うことがあります。

■コロナ禍における勤務状況

当社ではまず、ノートPCの配布とリモートアクセス等のネットワーク整備を急ピッチで進めました。

特に感染拡大が著しかった東京・札幌等で優先的に3月下旬には在宅勤務をスタートし、緊急事態宣言の発令（4月7日）の直後には原則在宅勤務となりました。

在宅勤務で工夫した点は、クラウドシステム（まずは無料タイプを導入）でグループ内の工程管理（進捗状況）を見える化したことと、社内外の会議にテレビ会議を積極的に活用したことです。これにより社内・社外でのコミュニケーションに障害が無く、業務を継続することができたと思います。

■今取り組んでいること

当社では従来から継続しているコンサルタント業務（調査・計画・設計等）に加え、さまざまな技術開発・ソフト開発を進めています。私は、平成29年から研究開発を進めている「IoT及びドローンを活用した設備診断技術の開発」に参加しております。全国上下水道コンサルタント協会主催の第29回技術研究発表会（令和元年7月5日）にて、この技術開発について発表させていただいたところ、高評価をいただき、最優秀発表者に選んでいただくことができました。

■会社のPR、学生たちへのメッセージ

NJSは、人材育成に力を入れており、キャリアステップごとの研修メニューが整理され、OJTにもシステム的に取り組んでいます。エンジニアとして活躍する絶好の舞台となると思います。ぜひ、チャレンジしてみてください。

官民の幅広い領域で活躍

水ingエンジニアリング
技術・開発本部施工設計統括施工設計部
尾崎 和信さん

■幅広く水に関わる魅力

東日本大震災時に断水を目の当たりにし、必要不可欠なライフラインとして水インフラに関わる仕事を初めて意識しました。建築としての施設や機器単体よりも、機器が組み合わさり機能するシステムに興味があったため、エンジニアリングメーカーへの就職が第一志望でした。民需・官需問わず幅広い領域で活躍し、国内初の公民連携水道事業会社（水みらい広島）を設立するなど、水インフラを持続させるために新たな取組みへ挑戦する企業姿勢に魅力を感じました。また、OJTの充実や若手が意見を言いやすい社風に共感したことも、当社グループを選んだきっかけです。

■達成感大きな仕事

入社1年目は、し尿処理施設の現場管理を務めました。限られた時間・予算・人員の中、工程管理・資材調達・業者間の調整などを担当しつつ、時にはトラブル対応に奔走し、チームワークの大切さを痛感した現場でした。無事施設が稼働した際の達成感はひとしおでしたね。

2～4年目は、下水処理場の計画・実施を設計する部署、今年4月からは、施工設計部へ配属となりました。今の部署では、主に浄水場や下水処理場等の水処理プラントに納める施工図面制作を担当しています。最近は、既設の改築案件が中心で、他の設備との干渉を考慮し、据付け位置や配管のレイアウトを考える必要があります。現場に通い、施工業者と打ち合わせを行いながら進める仕事ですが、最近はコロナ禍の影響もあり、緊急対応以外は在宅勤務が基本になりました。会社支給のPCや携帯電話があるので、不都合なく行えています。

■日々の仕事をより良く

プラント工事はチームで取り組む仕事です。一人のミスが工期や予算などに影響します。ミスを無くすためには、現場寸法や配管、それに梁の突出し位置など、現場状況の把握が必須なため、それを容易にするツールとして、3DCADの活用を積極的に進めています。図面を立体的に確認でき、ミスを減らすことにつながりますし、誰が見ても分かりやすく、技術継承も容易になります。将来は3DCADを活用し、デスクに居ながらVRで現場調査できるようになるかもしれません。そうした期待感も抱きつつ、日々勉強しています。

皆さんも自分の好きなこと、実現したいことを整理し、志望動機や働く業界を考えてみて下さい。当社グループに興味が湧きましたら、ぜひ入社をお待ちしています！

水と環境の Consulting & Software

NJS

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会会員
株式会社NJS
代表取締役社長　村上 雅亮
〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目1番1号
TEL 03-6324-4355（代表）
FAX 03-6324-4356
URL http://www.njs.co.jp/

想い描いています
豊かな水との暮らし

（公社）全国上下水道コンサルタント協会会員（一社）建設コンサルタンツ協会会員
OEC オリジナル設計株式会社
代表取締役社長　菅　伸彦
本社：〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町30-13
Tel 03-6757-8800（代表）Fax 03-6757-8807 https://www.oec-solution.co.jp
人は財産

就職活動応援特集

他部署での経験が今に

三機工業　環境システム事業部
水エンジニアリング1部
水エンジニアリング1課課長補佐
櫛田　浩司さん

■共同研究がきっかけ

私は福島工業高等専門学校を卒業後、長岡技術科学大学に編入学し、廃棄物や水処理の研究を行っていました。その中で、三機工業との共同研究を行う機会があり、そこで出会った方たちの雰囲気の良さを感じ、入社を決めました。

入社してから最初の6年間は実施設計を行う部署に、その後は、民間工場の排水処理や当社の主力製品である「エアロウイング（超微細気泡散気装置）」の提案営業とアフターフォローを行う部署を経て、今年4月からは実施設計を行う部署に戻り、10年ぶりに官庁の実施設計に携わることになりました。

■自図が形に

提案営業を行う部署では正直、何度営業に足を運んでもうまくいかないことも多かったのですが、その分、採用していただけた時の喜びはひとしおでした。自分が自図から描いたものが実際に形になった瞬間は本当に感動したことを覚えています。

また、徐々にお客さまと信頼関係が築けたり、困ったことなどを気軽に相談してもらえる機会が増えていったことも、とてもうれしい出来事の一つでした。

現在は、一度は経験した部署とはいえ、10年のブランクがあるため、後輩の指導にも苦労しているところですが、他部署での経験を生かしながら仕事に取り組んでいます。特に製品のアフターフォローに対応してきたからこそ、お客さまの使いやすさを意識した設計を心がけています。

■この時間は無駄にならない

当社は、平成27年に社長をリーダーとする「スマイル・プロジェクト」を発足し、より働きやすい環境づくりを全社的に進めてきました。昨今は新型コロナウイルスの影響で、当社でもリモートワークの推奨など、できるだけ出社率を減らす取組みを行っていますが、緊急時における早い決断と柔軟な対応がなされ、リモートワークなどに必要なインフラ整備も一気に進みました。

実は私も、学生時代に新潟県中越地震が発生し、研究ができず、モヤモヤしていた時期がありました。ですが、その期間があったからこそ、その後には研究に対するモチベーションも上がり、研究を当たり前にできる環境の大切さを感じることもできました。

今、学生の皆さんの中には、思うように学生生活を送れていないという方もたくさんいると思います。私自身、中越地震を経験したからこそ、学生の皆さんには「この時間も決して無駄にはならない」ということを伝えたいですね。

新しい働き方へ工夫・発想

東京設計事務所　東京支社
プランニンググループ上下水道第1チーム
下田　佑貴さん

■入社してからこれまでを振り返って

入社以来、大阪、東京を拠点に水道計画業務に携わり、転勤や出張で沖縄から北海道まで、さまざまな自治体の業務を担当してきました。

入社後3年目までは業務の目的に沿った資料が作成できなかったり、現地調査の際に忘れ物をしたりと失敗の連続でした。そんな私でしたが、入社4年目に地元長崎で挙げた結婚式では、関西支社のチームメンバーのほぼ全員に参列してもらえたことが、とても良い思い出です。

入社後11年が経った今では、水道研究発表会などでの発表や参加を通じて、計画業務での検討のポイントは何か、相手へ説明すべき内容をどのような順序で話せば伝わるのかなど、考えながら検討や説明ができるようになったと思います。

■コロナ禍における勤務状況

4、5月はテレワーク勤務、6月からは週1日出勤、それ以外はテレワーク勤務を実施しています。

テレワーク勤務では、誰がどの業務を進めているのか把握しにくい面があるため、チャットやテレビ電話を活用しています。また、週1回30分間のWebチーム会議に参加し、業務進捗の確認や相談など情報共有を行い、テレワークでもこれまでと同じレベルの仕事内容を確保しています。

■今一生懸命取り組んでいること

現在は、テレワーク勤務を通じて、チームメンバーとの連絡を密にしながら仕事の進め方の改善を図っています。単純作業から複雑な検討までチームメンバーと考え方を共有して、新しい働き方に合わせたさまざまな工夫や発想を取り入れています。

仕事以外の面では、テレワーク勤務だからこそできる家事手伝いや子どもとのスキンシップを図っています。

■会社のPR、学生たちへのメッセージ

東京設計事務所は、時代の変化に合わせて柔軟に対応している会社です。クールビズをはじめ、仕事の効率化につながるシステムツールの開発、フリーアドレス導入やテレワーク勤務など、より働きやすい環境を実現しています。

学生の皆さんにとっては、若手社員が多く在籍しているため、気さくに相談できる環境が整っています。失敗談なども自分が経験する前に先輩方の経験が聞けるので、技術力などのレベルアップには近道ではないかと思います。

水に携わる魅力と誇り

大成機工　技術部係長
佐々木　博教さん

■一から製品づくりに携わる喜び

私は、小さい頃からモノを作ることが好きで、工具を使って作業をすることに関心がありました。就職活動では、エンジンメーカーのセミナーに参加していましたが、そのような中、大成機工で「担当した製品は、設計から評価や試験までをこなす」という話を聞き、面白いと感じました。他の会社は、設計と試験が分業化されていて、どちらかの仕事しかできない場合があるからです。

入社後、実際に新製品の設計から試作まで携わり、結果を上席に報告しています。モノづくりが好きなので、部品だけでなく試験機も自作しています。自分で作ったものには、やはり思い入れがあります。

入社して4年目からは、不断水管内調査カメラの開発に関わっています。布設後、長年経過した管が増えている中、更新が必要な箇所等の管内情報がピンポイントで得られることから、今後、ますます需要が増えてくるものと思います。

平成30年に「第2回インフラメンテナンス大賞」の厚生労働大臣賞を受賞した「フランジサポート」の開発にも携わりました。この製品は、既存のパイプ同士をつなぐ接合部に取り付けるだけで耐震補強するものです。耐震補強が必要な箇所について、事前に計画的な予防措置を施すことができます。

■被災地での業務で感謝される

平成28年の熊本地震、および平成30年の北海道胆振東部地震では、発災後1週間ほど現地支援に関わりました。断水や漏水が発生している地域に継手や漏水補修金具を届けることも行いました。自治体の方をはじめ、地元の方から感謝の言葉をいただいた時はうれしかったですね。

■在宅勤務時の次への工夫

新型コロナウイルス感染症に伴い緊急事態宣言が発令されてからは、当社でも出勤率を下げるため、時差出勤や在宅勤務、サテライトオフィス等の取組みに努めました。情報漏洩防止の観点から機密文章の外部への持ち出しが禁止されているので、在宅勤務の時は次の出勤時には何をするかを念頭に置きながら業務を行いました。

■目標を持つ人を全力でサポート

「いいモノを作りたい」「製品を一つでも多く使っていただきたい」といったように、当社で何をやりたいかという目標を持っている人に入社してもらえればと思っています。目標に向かって頑張る人をチームとして全力でサポートします。

モノづくりへの想いを実現

誠実を旨とし
優れた技術者を育て
良い作品を残す

TECグループ

TEC（ティイーシィ）
株式会社 東京設計事務所
千代田区霞が関3-7-1
代表取締役会長 亀田　宏
代表取締役社長 狩谷　薫

TECI（ティイーシィアイ）
株式会社 TECインターナショナル
千代田区霞が関3-7-1
代表取締役社長 狩谷　薫

水と環境の創生コンサルタント
NSS 日本水工設計

ずっともっと
水と
ともに。

積極採用中!
←採用HPはこちら

（公社）全国上下水道コンサルタント協会会員
日本水工設計株式会社
代表取締役社長　本名　元
本社：〒104-0054 東京都中央区勝どき3-12-1
TEL.03-3534-5511　FAX.03-3534-5534
支社：東京・名古屋・大阪・広島・九州
http://www.n-suiko.co.jp

水を仕事にする

現場で活躍する社員の声

品質へのこだわりに自信

日本原料
本社営業部課長
名倉　悟さん

■水道事業者の課題に寄り添う

日本原料は、水道水をつくる浄水処理の過程で不可欠な、ろ過材や水処理装置のメーカーとして、全国の自治体をはじめとする水道事業者に製品を納入しており、特にろ過材は全国の浄水場の約80%で採用いただいています。

私は水道局で働く祖父や父の姿を小さい頃から見てきましたが、就職活動に際して進路を考える中で、人々の暮らしや経済活動を支える水道業界に自分も身を置きたいという思いが強くなりました。

当社に入社し今年度で7年目になります。現在は本社営業部に在籍し、水道事業者を訪問して当社製品の技術提案を行っています。水道事業が直面している課題は多種多様なため、まずは対話を通してお客さまのニーズをしっかりと把握し、その上で課題解決に資する製品や技術を紹介するよう常に意識しています。

■社会貢献への実感がやりがい

日々の業務が水道水の安定供給に直結するため、携わる案件の一つひとつが社会貢献につながっている実感があり、それが大きなやりがいになっています。

中でも、西日本豪雨時の給水支援に携わった経験は特に印象深いものでした。当社では、浄水場が土砂災害を受けて長期断水を余儀なくされた愛媛県宇和島市に可搬型浄水装置「モバイルシフォンタンク」を提供しましたが、私は後方支援として社内で機材輸送の手配に携わりました。災害時のため、車両の確保が困難だったり、現場で必要部材が不足することのないよう綿密な確認が求められたりといった苦労も多くありましたが、施工完了前に現地入りし、通水開始を知らせる市内放送と同時に周辺の家々から歓声と水道水の流れる音が聞こえてきた時には、苦労も吹き飛び達成感でいっぱいになりました。

また、このたびのコロナ禍では水道水による手洗い・うがいが国内の感染率抑制につながったとされており、改めて水道水が安定給水されることの重要さと、それを支える当社の仕事の意義を感じています。

■コミュニケーションが豊かな社風

社内コミュニケーションが盛んな点が当社の社風です。部長級など経験豊富な上司に助言をもらうことが日常的ですし、社長との距離も近く、労いの言葉をかけてもらっています。技術開発部門や工事部門など他部署との連携も密にし、製品や技術の理解を深めることで、提案営業を行う際には当社の品質に対するこだわりを自分の言葉で自信をもってお客さまに伝えることができています。

主力製品であるろ過材は天然資源であり、水道水の供給を支えると同時に、資源に支えられている企業とも言え、地球環境に配慮しながら各種事業を展開しています。水道水を安定供給できる環境と資源を次世代に残し、地球規模で社会に貢献したいという思いの方とともに働けることを楽しみにしています。

多様な分野が集まる業界

三水コンサルタント　西日本事業部
西日本事業部大阪技術第一部
渡辺　太郎さん

主に下水道設計業務の中でも、計画設計業務に携わっています。

計画設計とは、将来の下水量を予測し、それに合わせた施設の規模や場所を考える仕事がメインとなります。近年では、下水道事業の財政に関する業務や、人口減少化社会に沿った施設の統合化等の検討業務も増加しつつあります。

設計業務というとデスクワークのイメージを持たれるかもしれませんが、顧客である地方公共団体との協議および現地調査、また関係機関との調整も必要です。

設計工期は1年程度の長期業務となるため、詳細な設計工程表を作成し業務遂行する必要があります。工期終了は年度末に集中するため、その時期は業務がハードとなります。しかし、成果品を納め、お客さまに「ありがとう」という言葉をかけていただいた時は、自分の仕事を認めていただいた達成感とともに報われた思いがします。

学生の皆さんにお伝えしたいのは、自分の今勉強している分野にとらわれず、さまざまな分野に興味を持ってほしいということです。私は水質分野の専攻だったので、計画設計という土木メインのこの仕事は、言わば「畑違い」です。私自身、入社当初はわからないことが多く苦労しましたが、自学での努力はもちろん、先輩社員や上司の丁寧なアドバイスも借りながら、この2年間仕事を続けることができています。

現在は日常業務の傍ら、技術士（上下水道部門）の資格取得に向けても勉強しています。資格を取得している先輩社員が講師となってくれる社内勉強会などを活用しながら、取得に向けて励んでいます。こういった社内のサポート体制があることはありがたいです。

特に理系の学生の皆さんは、自分の専門分野と結びつく業界や業種を中心に就活をされる傾向が強いと思います。しかし、専門分野の違いは入社後の自分自身の努力でいくらでも挽回できると私は思いますし、入社後に一から勉強したとしても一流の技術者になることは可能だと考えています。企業も自社の得意とする業務を異分野から見ることのできる人材を求めており、周りの人もしっかり手を差し伸べてくれるはずです。それは私自身の経験から言えることでもあります。

どんな専攻であっても活躍のチャンスがある間口の広い業界ですので、一緒に上下水道というインフラを支えていく、多様な人材を待っています。

挑戦の意欲で道を開拓

極東技工コンサルタント
大阪本社営業部
黒田　章子さん

最近、スマホの写真アルバムを見返していると、1年前の初出勤日の前日に兄に送ったスーツと靴の写真が出てきました。今年で2年目になりますが、この時の「やってやる」という気持ちを忘れずにいたいです。

私は極東技工コンサルタントで、営業部員として働いています。当社としては女性初の営業職採用で、不安もありましたが、上司の「一人前にしてやる」との言葉のもと、他の社員と変わらない扱いで日々教育を受けています。コンサルタントとしての営業は、顧客である地方公共団体の上下水道担当部署などに伺い、見積書の作成を行うほか、担当者へのヒアリング等を通して顧客の抱える課題を整理し、設計部と連携しながら新しい業務提案につなげることが仕事です。

コンサルタントの商品には形がありません。そのため、顧客との関係を築きながら、相手が何を必要としているか、それに対しどういったテーマで当社が提案できるかといったことを、探し出していくことが求められます。

大学は土木系の学科を卒業し、都市計画やまちづくりに興味を持っていたので、当初は設計部を志望していました。会社説明会で営業部の社員と話をした際、テンポのよい会話の中で次々と私から話を引き出していく話術に驚き、強い憧れを抱きました。学生時代の接客業のアルバイト経験から、相手への気遣いの大切さや、求めていることを推察する難しさは知っているつもりでしたが、それを仕事とすることと改めて向き合い、営業部を志望しました。

大学では上下水道施設の設計図の書き方や水道・下水道管内のカメラ画像の3D化など、上下水道を「点」では学んでいたものの、仕事では上下水道を含めた社会インフラ整備全体の「面」での理解が大切であると、この1年間を通じて学びました。設計部ではなく営業部を選んだことに後悔はありません。女性の営業マンを開拓し、やり遂げたい気持ちです。

就職活動をされている皆さんも、今はコロナ禍で先行きが見通せない不安があるかもしれませんが、就活でやることは変わらないと思います。自らの意欲を高める会社を研究し、自分から行動を起こし、勇気を持って飛び込んできてください。

株式会社 極東技工コンサルタント　http://www.kgc21.co.jp
大阪本社　大阪府吹田市南金田2-3-26 ファー・イースト21　／　東京本社　東京都台東区上野1-10-12 商工中金・第一生命上野ビル

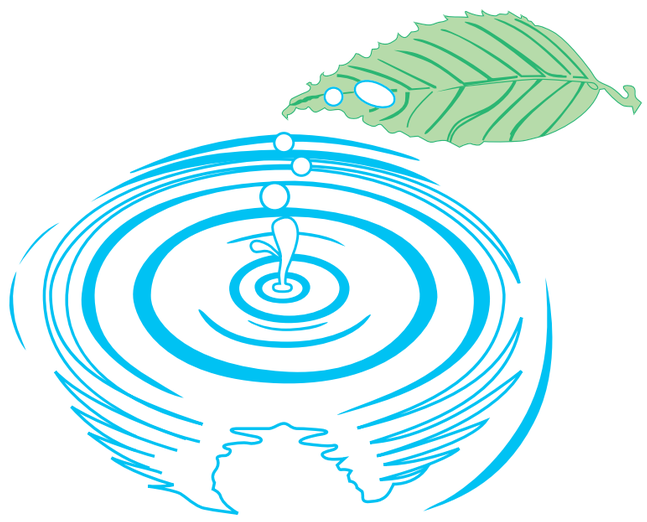
水&環境の総合コンサルタント
Integrated consultant of water and environment

社員は、会社の「財（たから）」です。
建設コンサルタント業界においては、他社に先駆け、年間を通じた週1回以上の定時退社および6月～10月には全社ノー残業マンスを実施し、残業時間の低減を実現するとともに、社員のワークライフバランスを大切にしています。

心身ともに健康で充実した社員が一丸となって、昭和49年（1974年）の創業以来、蓄積してきた技術力をさらに向上させ、地域に密着したサービスで水を育み、環境を守り、暮らしを豊かにする真のコンサルタントを目指しています。

大阪本社社屋

生命の水を守ります。



（公社）全国上下水道コンサルタント協会 会員
（一社）管路診断コンサルタント協会 会員
●調査●事業計画●実施設計●施工監理●診断●コンピューター解析
株式会社 三水コンサルタント　代表取締役社長　山 﨑 義 広
本社/大阪支社　〒530-0005 大阪市北区中之島6丁目2番40号　TEL.(06)6447-8181(代)　FAX.(06)6447-8196
東京本社/東京支社　〒112-0002 東京都文京区小石川5丁目5番5号　TEL.(03)5976-9060(代)　FAX.(03)5976-9077
中部支社　〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目13番1号　TEL.(052)684-9300(代)　FAX.(052)684-9301
西部支社　〒810-0801 福岡市博多区中洲5丁目6番28号　TEL.(092)282-7050(代)　FAX.(092)282-7055
東北支社　〒981-0912 仙台市青葉区堤町1丁目1番2号　TEL.(022)728-7205(代)　FAX.(022)728-7207

就職活動応援特集

水に携わる魅力と誇り

社会インフラを計測機器で支える

JFEアドバンテック
水環境事業部大阪営業グループ
垣見 俊貴さん

浄水場や下水処理場に設置されている水位計、濃度計などの計測機器メーカーの営業担当として、エンドユーザーである地方公共団体を訪れ、機器の調子を聞いたり、古くなった機器の更新計画を立案したり、新たな案件を見つけたりするのが私の仕事です。

私は京都府、滋賀県内の事業体を担当し、社用車で担当エリアの現場を訪問しています。新型コロナウイルスの流行で客先訪問は一時期控えていましたが、緊急事態宣言が解除されてからは訪問活動も再開し始めています。

大変なのは、営業担当でも現場作業を行う場合があることです。機器が故障してポンプ制御が停止してしまうと、復旧まで応急的に手動で操作しなければなりません。社内研修で自社製品の仕組みや取扱い方法は一通り学んでいますが、私は法学部の出身で、上下水道の専門知識があるわけではないので、最初は大変でした。そのような場合、実機を扱い復旧することで、顧客との信頼関係を築くことができます。

また、営業として上下水道のプロと同じ目線で会話できるようになるために、知識を身につける努力はもちろん必要ですが、それ以上に「わからないことは正直に質問する」ことが一番大事です。その上で、顧客の立場になって何を求めているか、こうしたら喜んでもらえるだろうかということに頭を巡らせるよう、気を付けています。

2年前に任された元請け工事は、現場代理人として、機器の更新、電気工事、土木工事など全工程の施工・品質・安全の管理を行うという社としても大きな案件でした。私が入社してから今までで携わった中では一番大きな工事でしたので、関係法令の勉強から始め、とにかく最後までやりきるという気持ちで必死でした。工事が完了し、顧客から感謝の言葉を聞くことができた時は、最前線で働く仕事としてほっとしました。

上下水道業界は、社会インフラを支える大切な仕事です。当社は、上下水道、工場、海洋、河川など多岐にわたる分野で製品を納めているため、社会全体に貢献しているのだと実感できます。

また、製品工場も本社（西宮市）の敷地内にあるため、開発から製造までの体制が自社内で完結しているのも強みです。皆さんとともに働くことができればうれしいです。

首都のインフラを支えるために

東京水道 水道技術本部
管路整備部新宿小管工事事業所長
坂本 剛夫さん

当社は、東京都の政策連携団体である東京水道サービスとPUCが統合し今年4月に誕生した水道トータルサービス会社です。水道管路や施設の整備、維持管理などの「水道技術」業務、料金徴収などを担う「お客さまサービス」業務に2600人の社員が総合力で取り組んでいます。

その一方、週休2日制や育児・介護休暇など福利厚生制度も充実し、ライフ・ワーク・バランスがしっかり取れている会社だと思います。業務は年々拡大していますし、首都のインフラを最前線で支えていることは誇りでもあります。

■耐震管への布設替えを推進

大学卒業後6年間、建設会社で現場施工管理に従事し、2007年に当社に入社しました。これまでに多摩地区における工事監督・設計、ヨルダンや東ティモールでの海外支援、技術営業や漏水調査などの国内技術支援の業務を務めてきました。今年度からは小径管（350㎜まで）の布設替えの施工監理を行っています。

布設替えの主な目的は、主要な駅や救急医療機関など重要施設の供給ルートを耐震管へリニューアルすることですが、現在の担当地域には緊急時の避難所に指定されている小学校が多く含まれています。震災時に避難所が確実に機能するよう、令和7年度には水道局が掲げる同ルートの耐震化率100％を目指し、安全面にも配慮しながら取り組んでいます。

また、今回のコロナ禍では、緊急事態宣言下での工事に対して住民の方からの苦情もありましたが、「首都のインフラを守り、水道水を安定的に供給する」工事である旨を丁寧に説明することで理解を得ながら、安全・確実な施工を継続してきました。

■幅広い視野を身に付けて

これまでに最も印象に残ったのはヨルダン国での技術支援です。ポリエチレン管の接合マニュアルをつくり、現地の水道事業体職員にノウハウを伝えるというものでした。現地で講師を育成して研修を行うため、接合写真を活用するなどできるだけ視覚に訴えるよう工夫しました。

言葉の問題もありましたが、慣れない外国で仕事をすることで良い意味での寛容さも身に付けましたし、幅広い視野で仕事をするやりがいも感じました。

一方で国内の多くの事業体は現在、管路更新の遅れや技術者不足などの課題を抱えています。技術的支援やアドバイスを行い、課題解決のお手伝いができれば、とも考えています。

いつでも安定のサービスを

ヴェオリア・ジェネッツ
君津営業所業務主任
平尾 陽太さん

■公私ともに充実

ヴェオリア・ジェネッツに中途入社して今年で5年目になりました。以前は都内の飲食店に勤務していましたが、地元の君津市で仕事とプライベートを両立できる会社に勤めたいと思ったことが入社を志望したきっかけです。従業員のワーク・ライフ・バランスを大切にしていることが当社の大きな特徴の一つですが、実際に働き始めてみると、社内の風通しも良く、働きやすい職場で、入社時に期待した以上の環境だと感じました。家族との時間も確保でき、プライベートも充実させることができています。

■利用者に寄り添って

当社は浄水場など施設の維持管理、管路の漏水調査、検針・料金徴収など、上下水道事業に関わる業務を幅広く扱っています。その中で、私は主に水道利用者のお客さまに直接応対する検針・料金徴収業務を行う君津営業所に在籍し、検針、収納、滞納整理、検針データ作成等の仕事を行っています。これらの業務は1カ月のサイクルで行っており、君津営業所ではこのサイクルを一人1地区担います。一人で担当地区を任せてもらうことはやりがいに感じますし、一人ひとりに寄り添った応対ができるので、より安心して水道を利用していただくためのお客さまサービスに繋がっていると思います。

一方で、担当者不在時にアクシデントが発生した場合、他の社員だけで対応する難しさがあるなど、一人で1地区を受け持つ不安もありますが、端末での情報共有や定期的な担当地区のローテーション等により、柔軟に対応できる体制を整えています。また、日ごろからお客さまとの対話などを所内で共有することを心掛け、社員同士でお互いにフォロー、協力しています。何事もなく業務進行することが一番ですが、どんな時でも安定したサービスが提供できるように備えています。

■コロナ禍でも安定

君津営業所では業務中の各種感染予防対策のほか、出社率を抑える工夫などの対応を行いました。また、全社的にも対策や事例を共有し、迅速かつ効果的に対応できるようさまざまな取組みを行っています。

今回のような事態でも、水は人々の生活に必要不可欠なため、私たちのサービスを停止することはできません。幸いなことに私たちは業務を通常通り行うことができ、私たち従業員の生活もそれほど大きな影響を受けることがなかったので、安定している仕事であることをあらためて実感しました。そういった安定性は大きな魅力の一つだと思います。

就職活動において、方向性が定まらず迷っている方もいると思いますが、社会貢献や安定面を考えている方にぜひこの仕事をお勧めしたいです。

東京の水を守り、未来をつくる

POINT
・技術、お客さまサービス、ITで
東京都水道局をトータルにサポートする安定企業
・都民に安全な水を届ける社会貢献度の高い仕事
・社会インフラを支えるスケールの大きなやりがい
・習得できる幅広い水道技術とノウハウ
・充実した福利厚生と明るく活気のある職場

仕事を通じて「社会に貢献したい」「技術力を身につけたい」が実現できる会社です

HP採用情報
Twitter
Instagram

TOKYO WATER 確かなサービスで、水と人の未来を創る
東京水道株式会社
〒163-1337 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー37階 TEL(03)3343-4560(代)

水道水の水質を遠隔で自動監視
新製品 水質監視装置 QWシリーズ
最大6項目の屋外自立盤タイプ（QW-6PHTシリーズ）と最大4項目のコンパクトタイプ（QW-3000/4000）のラインナップ！

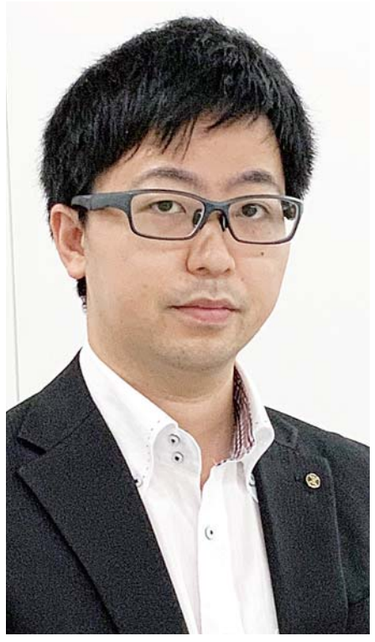
JFE アドバンテック 株式会社
URL：http://www.jfe-advantech.co.jp/
本社水環境事業部 TEL.0798-66-1502 FAX.0798-65-7025 名古屋支店 TEL.052-565-0070 FAX.052-565-0072
東京本社 TEL.03-5825-7360 FAX.03-5825-5591 中国・四国支店 TEL.086-440-1580 FAX.086-447-3309
東北支店 TEL.022-711-7535 FAX.022-711-7534 九州支店 TEL.092-263-1671 FAX.092-263-1675

水を仕事にする

現場で活躍する社員の声

生活の一部支える喜び

栗本鐵工所 東京支社鉄管事業部
東部営業部東京営業一課
衛藤　孟さん



■水とものづくりに魅力感じて

鉄道や電力などインフラ分野で就活していく中で、水道に辿り着きました。生活に必要不可欠ですし、なくなる仕事でもありません。仕事するのなら、長く勤めたいという思いもありました。大学も関西圏だったことから栗本鐵工所を知ることとなり、その中で水インフラに貢献するだけではなく、ものづくりにも力を入れている姿勢にも魅力を感じ、最終的に入社するに至りました。

入社して7年目ですが、本社で研修した後、福岡の九州支店で営業を4年間、東京支社の海外部で2年間、そして今年から現在の国内営業へ配属されました。

■支店で気付いた営業の魅力

九州支店では、入社して半年経った頃からエリアを任され、水道だけではなく、農業用水、下水道、工業用水とダクタイル鉄管が使われるあらゆる事業を担当します。また、営業エリアが九州一円なので、月に3000キロメートルの距離を車で走行していました。

熊本県の担当時は熊本地震が発生した年で、被害の多い事業体を中心にあらゆるところへ顔を出し、復旧事業に対応しました。その後は事業体の中長期構想が見直されていくのを敏感にキャッチしながら、お客さまにとってより良い提案をするよう心掛けました。

もう一つ、思い出深いのは佐賀県での工業用水の案件です。足繁く事業体を回る中で、短納期で中口径管を施工したいとの要望を聞き、生産や設計部門と連携して受注できました。諸先輩のサポートをいただきながらノウハウを積み、顧客に寄り添い事業を推進できたことは、今の営業としての原動力や財産になっています。

東京支社では、海外部でODA案件を中心に営業活動や現地での接合指導などを担当しました。今年からは国内営業に戻りましたが、新型コロナ禍で在宅勤務中心となり、発注案件の現況や将来事業の整理、下準備に集中。ようやく最近出社する方が増えてきたところです。

■生活密かに支える喜びを共に

水道は全国の市町村にあり事業体や販売店の方と会話しながら、新規案件を掘り起こせるのが営業の醍醐味です。これからは、当社がこれまでに培った技術・ノウハウを基にした提案型営業が求められており、それを発揮するのも楽しみです。地面に埋まっている管路は直接見えないですが、アスファルトの舗装後などを見て、そこに当社のダクタイル鉄管が使われていることを密かに感じ、生活の一部を支えているという喜びや楽しさを感じながら一緒に仕事をしていければと思います。

ハウエル管で未来を拓く

ダイプラ 営業本部土木・産業営業部
大阪営業所
山田　章太郎さん

当社は、「ハウエル管」という高密度ポリエチレン樹脂製の管きょをはじめとした土木資材や、産業資材などの製造・販売・開発をしている会社です。一般的な知名度は低いニッチな製品ですが、東日本大震災など、過去の災害において被害を最小限にとどめた実績があり、近年では平成28年に発生した博多駅前道路陥没事故で破損した下水道管の復旧にハウエル管が採用されています。管きょの中でも鉄やコンクリートといった他の材質に比べ軽量で、施工がしやすいという特徴があり、今後さらなる普及が見込まれています。

私は入社後、東京に配属され2年間を過ごし、その後大阪に転勤してきました。現在、ハウエル管を中心とした土木資材の販売営業を担当しています。私が就活をしていた当時、土木業界にそれほど興味があったわけではありませんでしたが、偶然知ったダイプラの会社説明会で、ハウエル管の過去の災害での活躍を紹介されたことと、製品のこれからの可能性を感じ、この製品を自分の手で世にさらに広めたいと思い入社しました。

印象に残った出来事として、大阪に転勤後、土木製品を扱うようになってほとんど空港関係のハウエル管の大型案件を任されたことが挙げられます。このような大きな仕事を任されることは、今思えば大抜擢だったと思います。

担当後は、現場事務所に何度も赴き、幾度となく設計・納期変更があり上司や工場にも何度も交渉やお願いをしました。納入の際には大雪が降りトラックが動けなくなるなど、最後の最後まで気の抜けない案件でしたが、何とか最後までやり切ることができました。右も左もわからない状態での仕事でしたが、実際に自分の頑張りが世の中の安全に貢献できていることを実感できた瞬間でもありました。

現在は、ハウエル管を排水用途だけではなく、ため池の底樋や河川の小水力発電といった分野にもさらなる普及をさせようと邁進しています。今はまだ使用の少ない分野のため、お客さまの認知も低いのですが、安心・安全な世の中にするためにハウエル管の良さを伝えていきたいと思います。学生の皆さんには幅広い視野を持って就職活動をしてほしいですし、そのどこかでお会いできることを願っています。

水環境を守る使命感

トーケミ 流体機器事業部門
中部営業部係長
小森　祥さん

■水をきれいにする仕事に惹かれて

私は人と話すことが好きで、地元・名古屋で営業職ができる会社を探していました。そのような中で、トーケミという会社が水をきれいにすることを業務としていて、名古屋営業所で社員を募集していることをホームページで知りました。私は釣りが好きなのですが、場所によって海の汚れが違うことを不思議に感じており、排水をきれいにする仕事に魅力を感じたので、この会社に応募することにしました。面接の際にお会いした皆さんの雰囲気もよかったので、この会社なら頑張れると感じました。

■お客さんから指名を受ける喜び

営業として、いろいろな方とお会いさせていただく中で、「困っていることがあるのだが、小森君だから相談したい」と言われて、相談を受けた案件の受注が決まった時は非常にうれしかったですね。

当社が扱う製品は、大きく分けると水処理用ろ過材および薬液注入ポンプ等の流体機器と、それらを組み合わせてつくる装置になります。いずれも水が関わる製品です。

災害時の緊急給水用膜ろ過器も扱っています。熊本地震などで使っていただき、地元住民の方に貴重な水を提供することができました。

■コロナ禍を契機にメルマガ発行

政府の緊急事態宣言発令を受けて、当社でも営業職は極力テレワークで勤務することになりました。TV会議システムを導入されているお客さまに対して、同システムを通じて製品のご説明ができることを案内いたしました。また、製品を紹介するメールマガジンも発行してPRしています。

■チームを組んで最適なろ過材を提案

水道原水の水質は、地域ごとにそれぞれ特徴があります。これに対し、最適なろ過材を提案するために、営業と技術がチームを組むのですが、この一体感も当社の魅力の一つだと思います。

多くの場合、お客さまは一見さんではなく、同じご担当者と長らくお付き合いをさせていただくことになるので、深い人間関係を築くことができることも仕事の楽しみの一つになっています。

冒頭に申し上げたように、私たちの仕事の一番のポイントは「良好な水環境を守る」ことですので、水をきれいにすることに生きがいを感じる人に来ていただきたいと思います。それから、学生の皆さんは理系の方が多いかと思いますが、明るく元気な方には技術職ばかりではなく営業職も考えてもらえるとうれしいですね。

早期復旧
博多駅前　道路陥没事故復旧工事
ダイプラハウエル管
最短工期（1週間）での復旧工事にハウエル管が採用

工事名　地下鉄七隈線延伸工事に伴う道路陥没事故復旧作業
使用管種　ダイプラハウエル管
【φ2000　L=40m（5m×8本）】
【φ1500　L=40m（5m×8本）】
使用用途　下水道合流幹線
採用理由
・2016年11月8日（火）午前5時15分、JR博多駅前の道路陥没により、早期復旧が求められた。
早期復旧のため、施工性に優れた大口径の下水道合流幹線が必要になり、ダイプラハウエル管が採用されました。
① 軽量で施工性に優れる
② 敷設時に基礎コンクリートが不要
③ 耐久性に優れる
④ 地盤追随性に優れる
⑤ 大口径の管材
ダイプラ株式会社　タキロンシーアイグループ　https://www.daipla.co.jp
大阪本社　〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目1番3号（ノースゲートビルディング16階）　TEL:06-6453-9285　FAX: 06-6453-9300
東京支社　〒108-6030 東京都港区港南2丁目15番1号（品川インターシティA棟30階）　TEL:03-5463-8501　FAX: 03-5463-1120